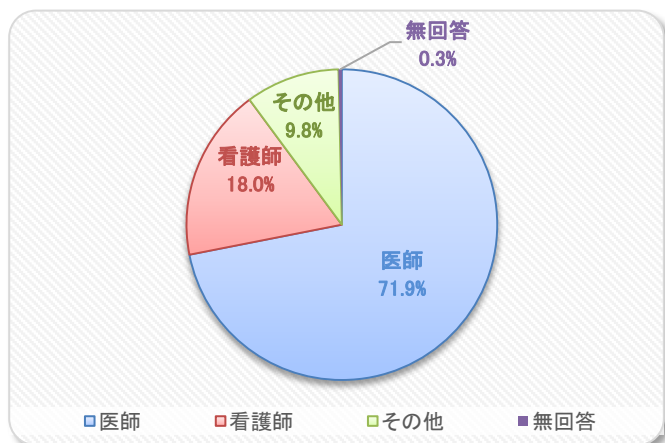


②県内 医療機関向け

H27年度

Q1.「アンケート回答者」についてお伺いします。

- 1) 医療機関名 省略
2) 職種

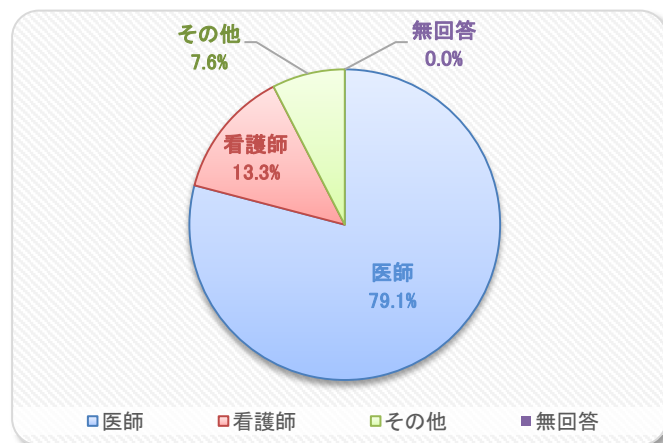


	サンプル数	医師	看護師	その他	無回答	項目合計
対象	567	71.9%	18.0%	9.8%	0.3%	100.0%
医療機関	567	412	103	56	2	573
合計	567	412	103	56	2	573

H30年度

Q1.「アンケート回答者」についてお伺いします。

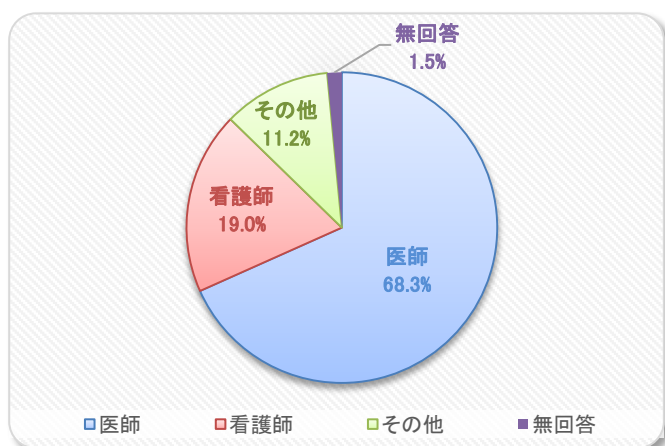
- 1) 医療機関名 省略
2) 職種



	サンプル数	医師	看護師	その他	無回答	項目合計
対象	607	79.1%	13.3%	7.6%	0.0%	100.0%
医療機関	607	480	81	46	0	607
合計	607	480	81	46	0	607

R3年度

- 1) 医療機関名 省略
2) 職種

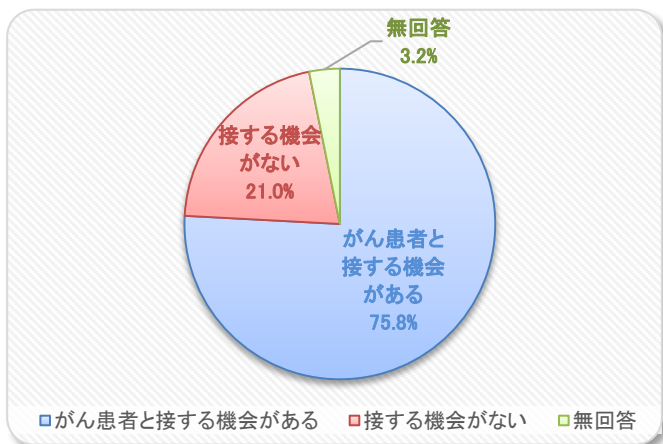


	サンプル数	医師	看護師	その他	無回答	項目合計
対象	527	68.3%	19.0%	11.2%	1.5%	100.0%
医療機関	527	360	100	59	8	527
合計	527	360	100	59	8	527

H27年度

Q1.「アンケート回答者」についてお伺いします。

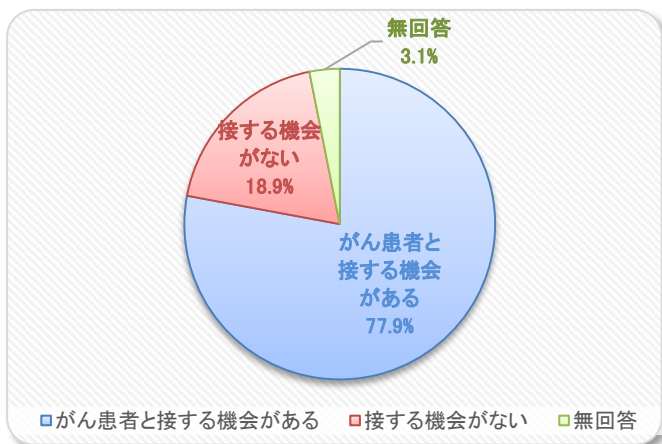
3) 業務内容



H30年度

Q1.「アンケート回答者」についてお伺いします。

3) 業務内容

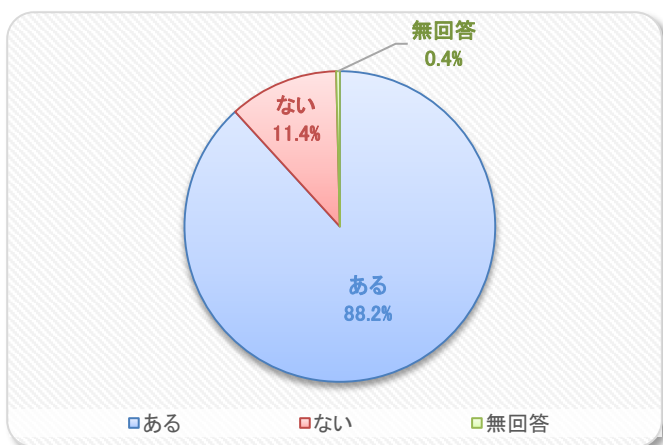


	サンプル数	がん患者と接する機会がある	接する機会がない	無回答
対象	567	75.8%	21.0%	3.2%
医療機関	567	430	119	18
合計	567	430	119	18

	サンプル数	がん患者と接する機会がある	接する機会がない	無回答
対象	607	77.9%	18.9%	3.1%
医療機関	607	473	115	19
合計	607	473	115	19

R3年度

3) がん患者と接する機会がありますか？

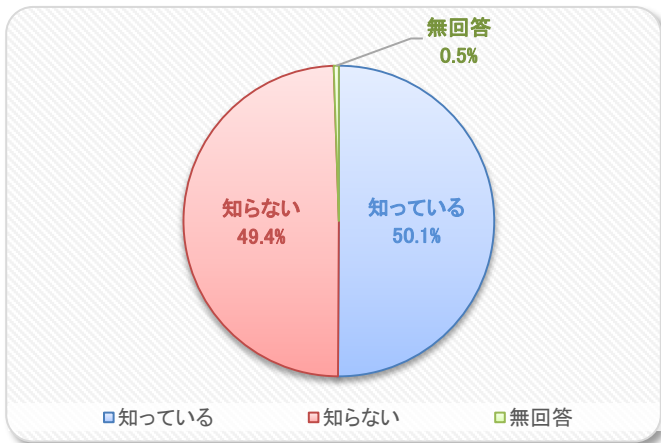


	サンプル数	ある	ない	無回答
対象	527	88.2%	11.4%	0.4%
医療機関	527	465	60	2
合計	527	465	60	2

H27年度

Q2.「がん相談支援センター」についてお伺いします。

1)がん相談支援センターを知っていますか

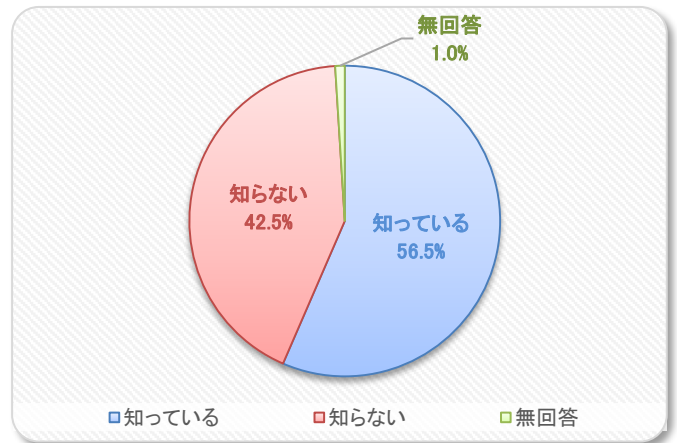


	サンプル数	知っている	知らない	無回答
対象	567	50.1%	49.4%	0.5%
医療機関	567	284	280	3
合計	567	284	280	3

H30年度

Q2.「がん相談支援センター」についてお伺いします。

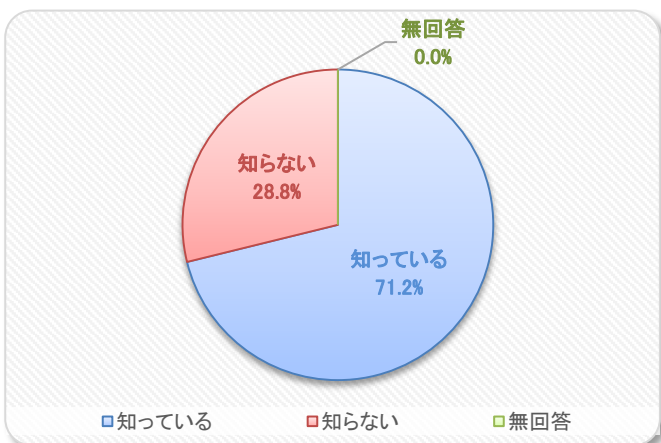
1)がん相談支援センターを知っていますか



	サンプル数	知っている	知らない	無回答
対象	607	56.5%	42.5%	1.0%
医療機関	607	343	258	6
合計	607	343	258	6

R3年度

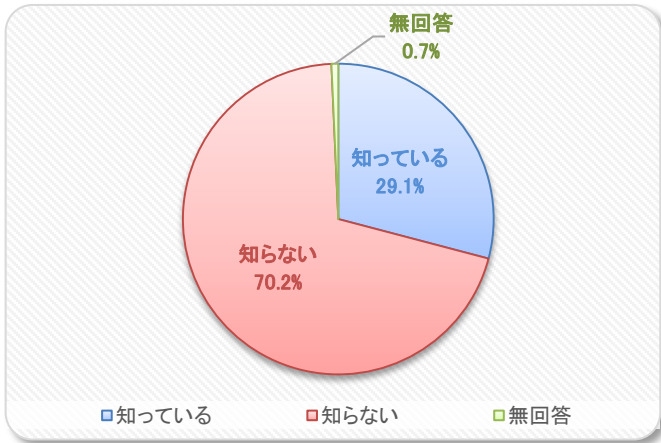
4)がん相談支援センターを知っていますか



	サンプル数	知っている	知らない	無回答
対象	527	71.2%	28.8%	0.0%
医療機関	527	375	152	0
合計	527	375	152	0

H27年度

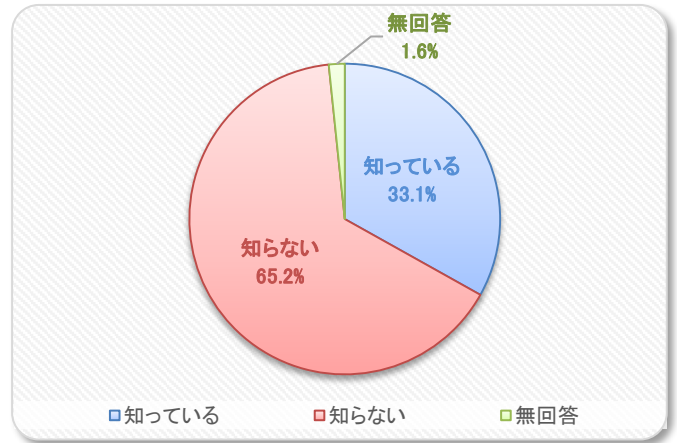
Q2.「がん相談支援センター」についてお伺いします。
2)がん相談支援センターの業務を知っていますか



	サンプル数	知っている	知らない	無回答	項目合計
対象	567	29.1%	70.2%	0.7%	100.0%
医療機関	567	165	398	4	567
合計	567	165	398	4	567

H30年度

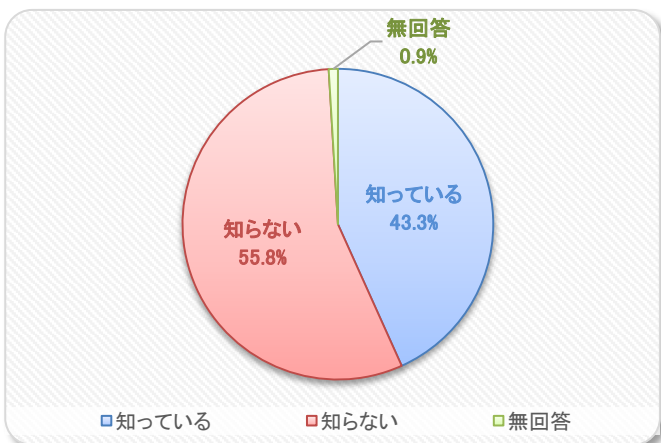
Q2.「がん相談支援センター」についてお伺いします。
2)がん相談支援センターの業務を知っていますか



	サンプル数	知っている	知らない	無回答	項目合計
対象	607	33.1%	65.2%	1.8%	100.0%
医療機関	607	201	396	10	607
合計	607	201	396	10	607

R3年度

5)がん相談支援センターの業務を知っていますか？

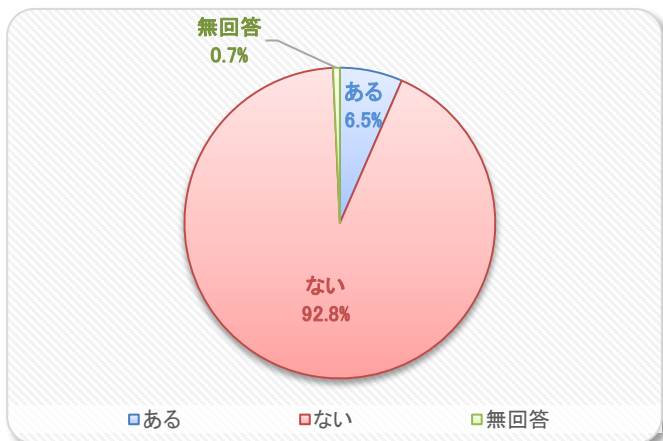


	サンプル数	知っている	知らない	無回答	項目合計
対象	527	43.3%	55.8%	0.9%	100.0%
医療機関	527	228	294	5	527
合計	527	228	294	5	527

H27年度

Q2.「がん相談支援センター」についてお伺いします。

3) がん相談支援センターと連携して、患者対応を行ったことがありますか

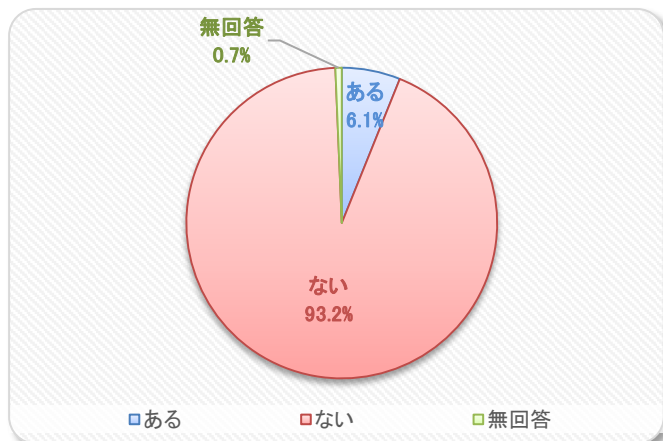


	サンプル数	ある	ない	無回答	項目合計
対象	567	6.5%	92.8%	0.7%	100.0%
医療機関	567	37	526	4	567
合計	567	37	526	4	567

H30年度

Q2.「がん相談支援センター」についてお伺いします。

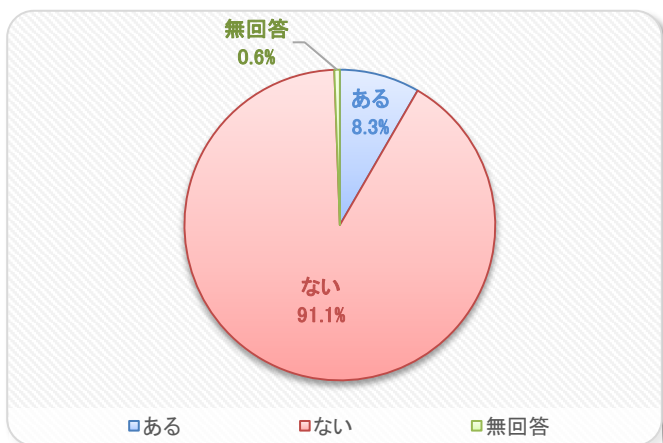
3) がん相談支援センターと連携して、患者対応を行ったことがありますか



	サンプル数	ある	ない	無回答	項目合計
対象	607	6.1%	93.2%	0.7%	100.0%
医療機関	607	37	566	4	607
合計	607	37	566	4	607

R3年度

6) がん相談支援センターと連携して、患者対応を行ったことがありますか

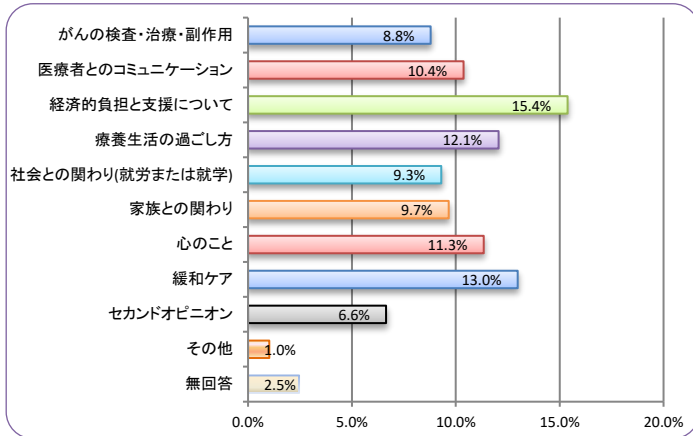


	サンプル数	ある	ない	無回答	項目合計
対象	527	8.3%	91.1%	0.6%	100.0%
医療機関	527	44	480	3	527
合計	527	44	480	3	527

H27年度

Q2.「がん相談支援センター」についてお伺いします。

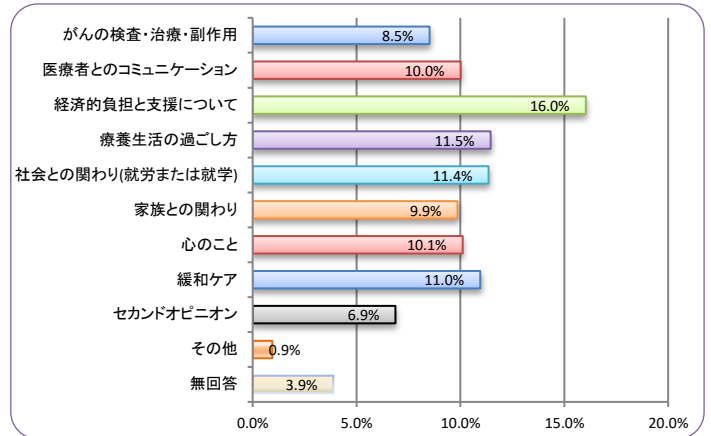
4) 以下の業務のうち、相談支援センターに力を入れてほしい項目に
レをつけて下さい(複数回答)



H30年度

Q2.「がん相談支援センター」についてお伺いします。

4) 以下の業務のうち、相談支援センターに力を入れてほしい項目に
レをつけて下さい(複数回答)



	サンプル数	がんの検査・治療・副作用	医療者とのコミュニケーション	経済的負担と支援について	療養生活の過ごし方	社会との関わり(就労または就学)	家族との関わり	心のこと	緩和ケア	セカンドオピニオン	その他	無回答	項目合計
対象	527	8.8%	10.4%	15.4%	12.1%	9.3%	9.7%	11.3%	13.0%	6.6%	1.0%	2.5%	100.0%
医療機関	527	172	203	301	236	182	189	222	254	130	20	48	1957
合計	527	172	203	301	236	182	189	222	254	130	20	48	1957

	サンプル数	がんの検査・治療・副作用	医療者とのコミュニケーション	経済的負担と支援について	療養生活の過ごし方	社会との関わり(就労または就学)	家族との関わり	心のこと	緩和ケア	セカンドオピニオン	その他	無回答	項目合計
対象	607	8.5%	10.0%	16.0%	11.5%	11.4%	9.9%	10.1%	11.0%	6.9%	0.9%	3.9%	100.0%
医療機関	607	171	201	322	230	228	198	203	220	138	19	78	2008
合計	607	171	201	322	230	228	198	203	220	138	19	78	2008

その他のご意見

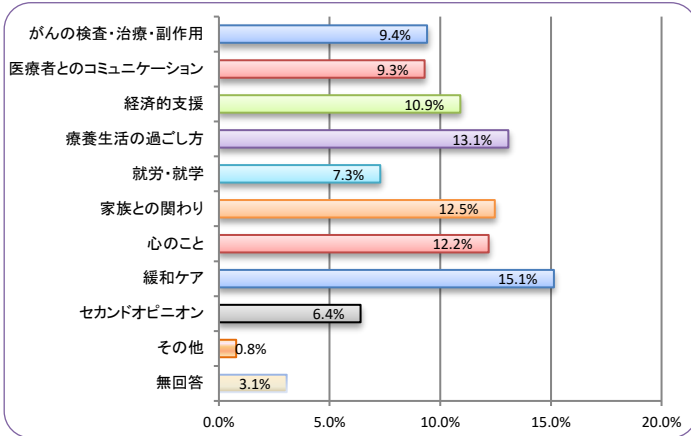
- 在宅医療について。選択肢としての提示。在宅スタッフとの連携。
- 紹介先の医療機関との連携、コミュニケーション。
- 緩和ケア病棟や一般病院との連携
- がん相談支援センターの「存在」と「業務内容」を広く広報してほしい。
- 患者に考える時間を与えられる信頼関係。意思決定支援。
- 介護保険などの紹介。
- 臨床宗教師などスピリチュアルケアの相談。
- アピアランスケア。
- トータルで
- 地域の相談・社会問題への団体(NPOなど)の把握・連携

その他のご意見

- 在宅医療について。在宅生活時の相談が気軽に行える体制。
- 拠点病院以外の患者への対応とその患者に対する周知。都市部から遠い患者への支援。
- 緩和への橋渡し。緩和に対する認識の変革。
- 食事内容の指導
- 終末期について
- 丸山ワクチン
- 共同研究発表、事例報告等
- 小児がんCCSのフォロー
- 要支援者を有している家族とがん患者への支援
- 民間療法の正しい知識について
- 難病支援センターのような包括的支援

R3年度

7) がん相談支援センターに力を入れてほしい項目に☑をつけて下さい



	サンプル数	がんの検査・治療・副作用	医療者とのコミュニケーション	経済的支援	療養生活の過ごし方	就労・就学	家族との関わり	心のこと	緩和ケア	セカンドオピニオン	その他	無回答	項目合計
対象	527	9.4%	9.3%	10.9%	13.1%	7.3%	12.5%	12.2%	15.1%	6.4%	0.8%	3.1%	100.0%
医療機関	527	169	167	196	235	131	224	219	272	115	14	55	1797
合計	527	169	167	196	235	131	224	219	272	115	14	55	1797

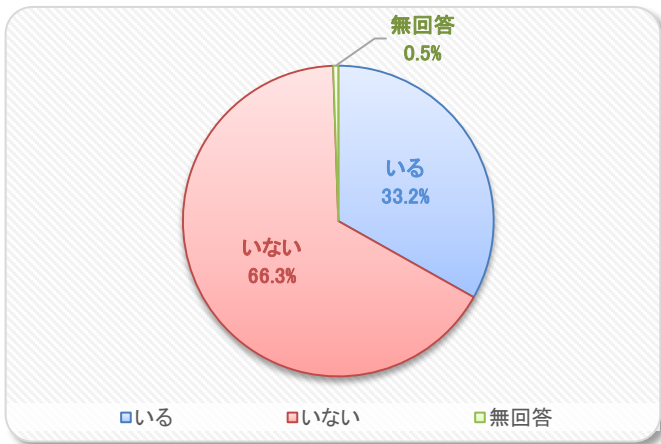
その他のご意見

- 独居のがん患者の生活療養相談、末期転居、転院の相談等(身内で経験し、どこに相談していいのかわからなかったです)。
- 在宅医療の現場を見に来てほしい。地域でどのように多職種で連携して患者さんを支えているのかを見に来てほしい。知ってほしい。合同で事例検討会/カンファレンスをもっと(以前お願いしてしてもらったことがあります)開催したい。そうすることがお互いの理解につながると思う。
- 支援センターのPR
- がん(特に在宅医療)患者受け入れ医療機関への紹介。
- 広報
- 入院受け入れはどのような支援をされているのか?
- 在宅への導き

H27年度

Q3.「がん相談」についてお伺いします。

1) 貴医療機関にがんに関する相談を受けることができる医療従事者等はいますか

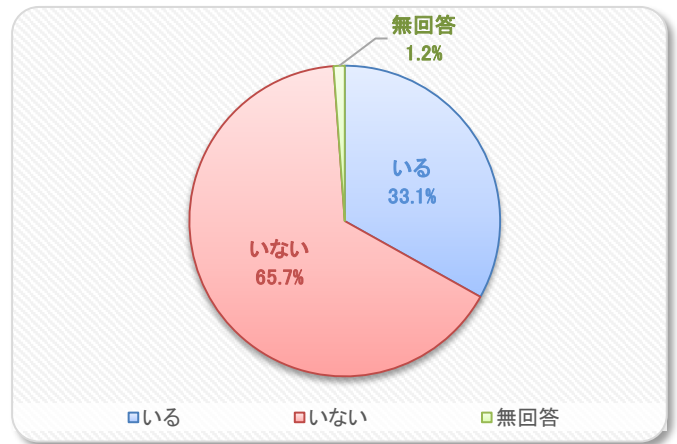


	サンプル数	いる	いない	無回答
対象	567	33.2%	66.3%	0.5%
医療機関	567	188	376	3
合計	567	188	376	3

H30年度

Q3.「がん相談」についてお伺いします。

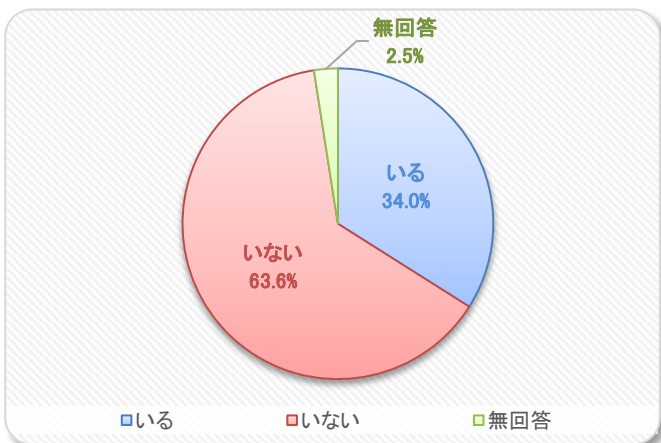
1) 貴医療機関にがんに関する相談を受けることができる医療従事者等はいますか



	サンプル数	いる	いない	無回答
対象	607	33.1%	65.7%	1.2%
医療機関	607	201	399	7
合計	607	201	399	7

R3年度

8) 貴医療機関に、がんに関する相談を受ける事が可能な医療従事者はいますか？

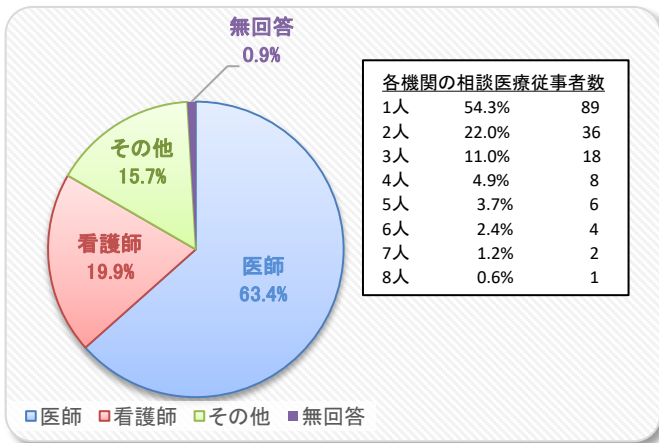


	サンプル数	いる	いない	無回答
対象	527	34.0%	63.6%	2.5%
医療機関	527	179	335	13
合計	527	179	335	13

H27年度

Q3.「がん相談」についてお伺いします。

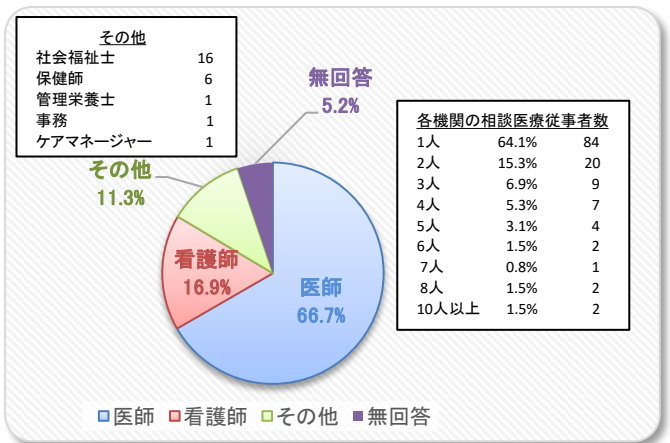
※「いる」と答えた方のうち、がん相談を受けている方の職種



H30年度

Q3.「がん相談」についてお伺いします。

※「いる」と答えた方のうち、がん相談を受けている方の職種



	サンプル数	医師	看護師	その他	無回答	項目合計
対象	188	63.4%	19.9%	15.7%	0.9%	100.0%
医療機関	188	137	43	34	2	216
合計	188	137	43	34	2	216

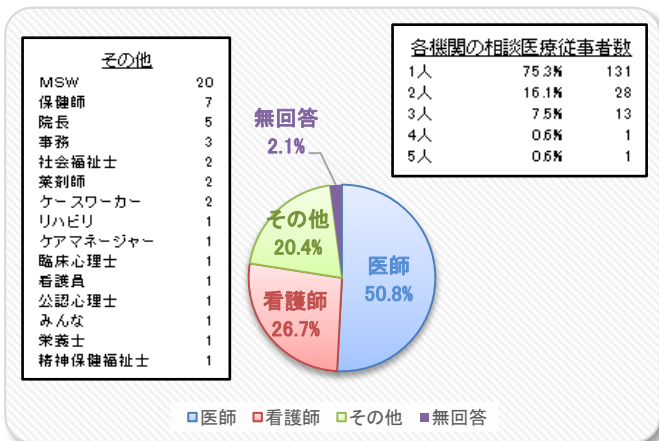
(従事者が複数名のための複数回答あり)

	サンプル数	医師	看護師	その他	無回答	項目合計
対象	201	66.7%	16.9%	11.3%	5.2%	100.0%
医療機関	201	154	39	26	12	231
合計	201	154	39	26	12	231

(従事者が複数名のための複数回答あり)

R3年度

8) ※「いる」と答えた方のうち、がん相談を受けている方の職種

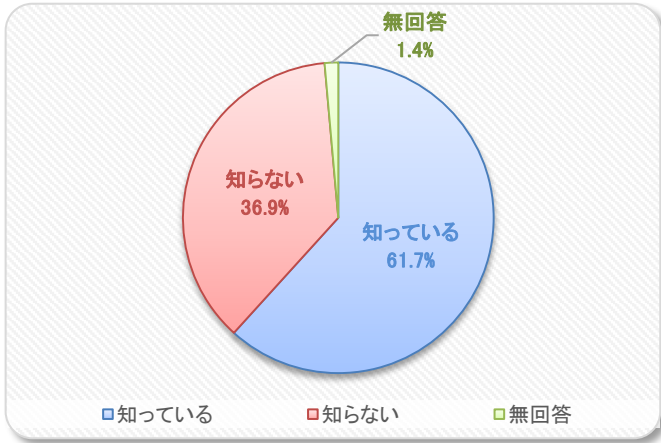


	サンプル数	医師	看護師	その他	無回答	項目合計
対象	179	50.8%	26.7%	20.4%	2.1%	100.0%
医療機関	179	122	64	49	5	240
合計	179	122	64	49	5	240

H27年度

Q5.「がんサロン又はがん患者会の交流等」についてお伺いします。

1)がん患者等の交流を目的とした「がんサロン」があることを知っていますか

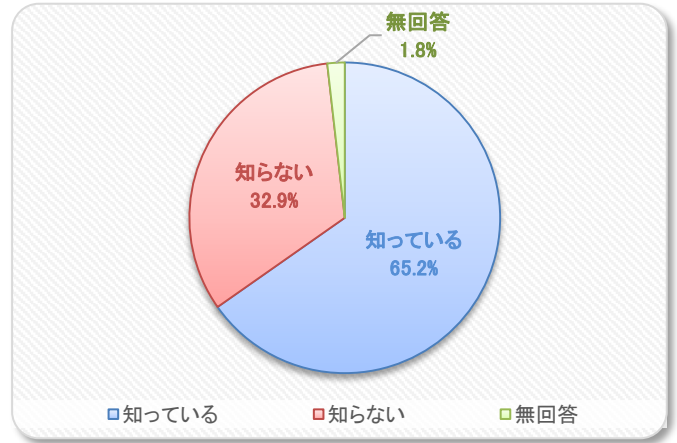


	サンプル数	知っている	知らない	無回答
対象	567	61.7%	36.9%	1.4%
医療機関	567	350	209	8
合計	567	350	209	8

H30年度

Q5.「がんサロン又はがん患者会の交流等」についてお伺いします。

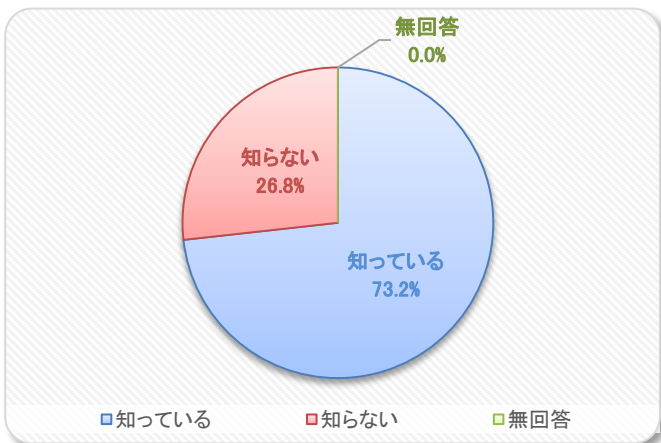
1)がん患者等の交流を目的とした「がんサロン」があることを知っていますか



	サンプル数	知っている	知らない	無回答
対象	607	65.2%	32.9%	1.8%
医療機関	607	396	200	11
合計	607	350	200	11

R3年度

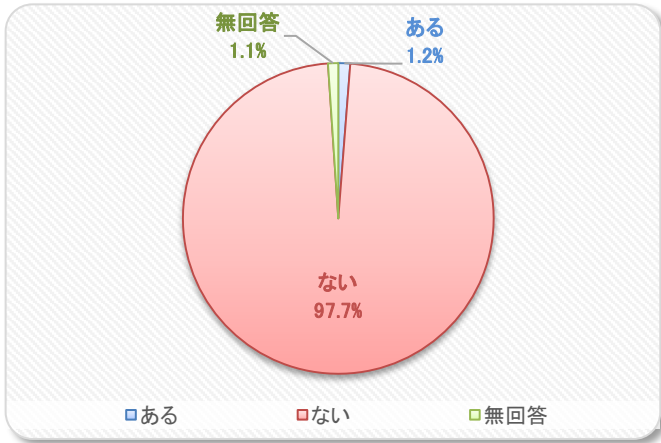
9)がん患者の交流を目的とした「がんサロン」がある事を知っていますか？



	サンプル数	知っている	知らない	無回答
対象	527	73.2%	26.8%	0.0%
医療機関	527	386	141	0
合計	527	386	141	0

H27年度

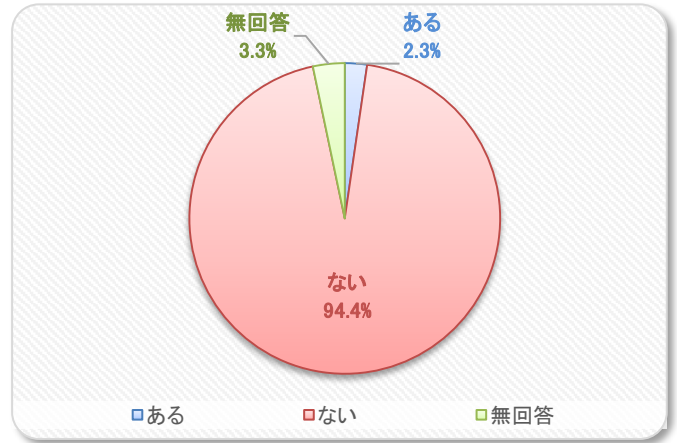
Q5.「がんサロン又はがん患者会の交流等」についてお伺いします。
 2) 貴医療機関で開催されているがんサロン、がん患者会等がありますか



	サンプル数	ある	ない	無回答
対象	567	7	554	6
医療機関	567	7	554	6
合計	567	7	554	6

H30年度

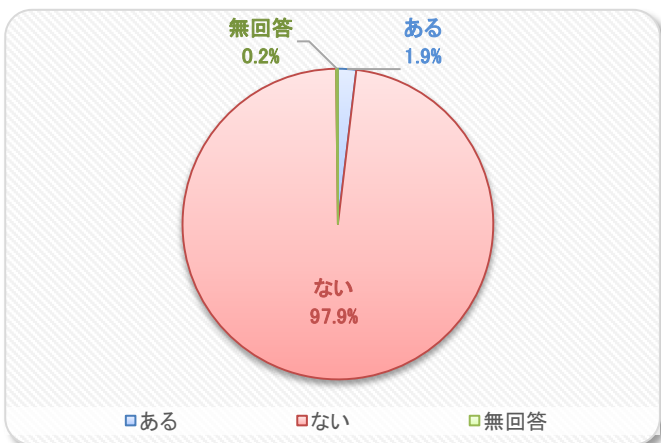
Q5.「がんサロン又はがん患者会の交流等」についてお伺いします。
 2) 貴医療機関で開催されているがんサロン、がん患者会等がありますか



	サンプル数	ある	ない	無回答
対象	607	14	573	20
医療機関	607	14	573	20
合計	607	14	573	20

R3年度

10) 貴医療機関で開催されているがんサロン、がん患者会等がありますか？

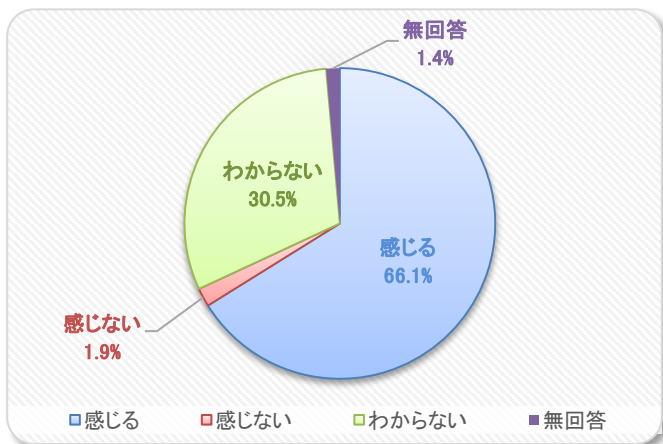


	サンプル数	ある	ない	無回答
対象	527	10	516	1
医療機関	527	10	516	1
合計	527	10	516	1

H27年度

Q5.「がんサロン又はがん患者会の交流等」についてお伺いします。

3)がん患者のピアサポート(がん患者同士の支え合い)の必要性を感じますか

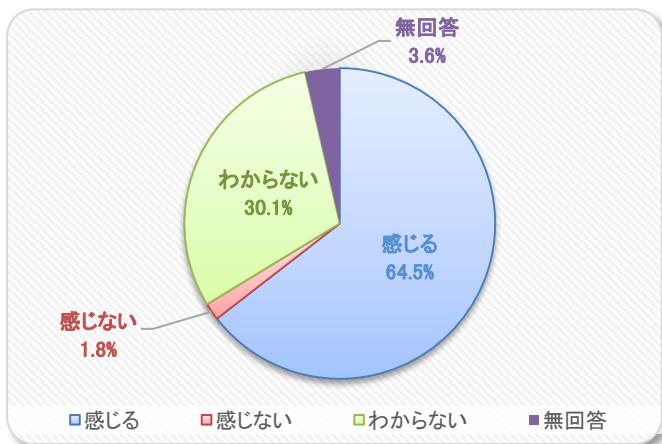


	サンプル数	感じる	感じない	わからない	無回答
対象	567	66.1%	1.9%	30.5%	1.4%
医療機関	567	375	11	173	8
合計	567	375	11	173	8

H30年度

Q5.「がんサロン又はがん患者会の交流等」についてお伺いします。

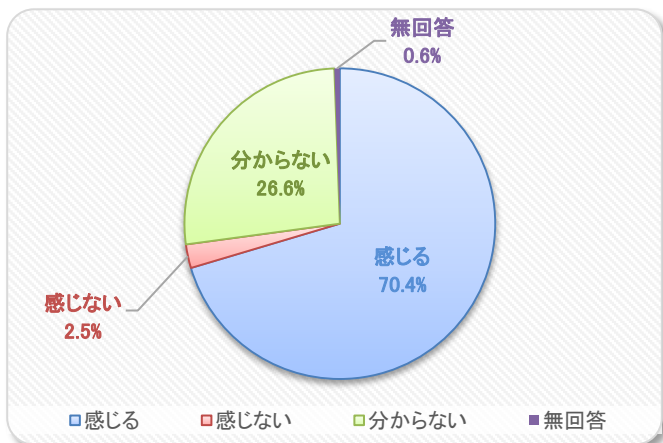
3)がん患者のピアサポート(がん患者同士の支え合い)の必要性を感じますか



	サンプル数	感じる	感じない	わからない	無回答
対象	607	64.5%	1.8%	30.1%	3.6%
医療機関	607	391	11	183	22
合計	607	391	11	183	22

R3年度

11)がん患者のピアサポート(がん患者同士の支え合い)の必要性を感じますか？



	サンプル数	感じる	感じない	分からない	無回答
対象	527	70.4%	2.5%	26.6%	0.6%
医療機関	527	371	13	140	3
合計	527	371	13	140	3

12) がん相談に関して課題や不満等を感じていることはありますか？(自由記載より抜粋)

- 在宅の患者との関わりが今後の課題と感じる。
- 精神科で長期入院している患者ががんになった場合、意志決定ができない場合が多い
- 家族の受け入れが悪い場合や経済的理由がある場合。
- がん患者が少ない病院では、サポート体制や、「サロン」への案内等が難しく感じる。
- 情報不足と啓蒙不足を感じる。
- 症状が改善したら治療を再開すると説明を受けて転院してきた患者が、実際は難しいという場合がある。本人や家族への説明に苦慮する。
- がん相談センターの果たす役割は大変大きいと思う。
- がん治療に対する患者の理解の難しさ。
- がんだけではなく、患者が在宅で最期を希望しても、医療者側が、患者家族に「自宅は厳しいですよ」と言うことで、患者の希望に沿えないまま看取りを自宅以外で行うことがある。医療者の意識改革が必要。
- 精神疾患を抱えた高齢者ががんを罹患し本人の意思決定が困難なケースが多く、家族や専門サポートチームによるフォローもできにくい環境では、治療方針がこれでよかったのか迷う場面もある。終末期の疼痛コントロールにも課題を感じる。
- 働き世代への就労支援や経済的支援に必要な情報が不足していると感じる。
- がん治療中の方の情報はかかりつけ医に入りにくい。
- 気軽に相談できる施設があると心強い。
- 乳がん術後の患者から相談があったが就労について何もアドバイスできなかった。
- 患者自身が病気に対して十分理解できていない場合に接することが難しいと感じる。
- 在宅医療でがん患者の治療、看取りも行っているが、もっとがん患者を在宅で看られる医療機関の紹介、連携協力ができたらよい。
- 「医療アートメイク」の相談にくるがん患者がいるが、皮膚を傷つける可能性があるため抗ガン剤治療中などのタイミングでは断念せざるをえない。相談のタイミングが課題。
- 障害の受容や緩和ケアへの移行について、悩まれながら来られるが、また治療医に戻すこともある。そのような場合に一緒にフォローできる体制ができたら良い。
- 中核病院は積極的に地域へ帰すことを目指してほしい。
- 新型コロナウイルス感染防止のため対面での交流ができない。
- 高齢者は他の介護支援でのサポートや地域の窓口からのアプローチがあり補完できるところもあるが、若年や就労世代こそ開かれた窓口の周知が必要だと思う。
- 「くまもとがん情報」のリーフレットを渡しているが、もし利用していないようであればどのように声かけしたら良いか情報をいただきたい。
- 末期ではなくとも公的サポートが必要な人はいるので、ケアマネジャー的な人がいると良いと思う。
- 完治した(できる)がんや難治性のがんは対応がかなり違うと思う。
- 単科の精神科病院で身体的な疾患に対しては専門病院との連携・協力が必要であると思う。
- 相談員のサポート支援の充実を図ってほしい。
- 各病院でのがん相談に関する取り組み強化は心強い。できるだけ連携や患者への啓蒙を心がけたい。
- ぎりぎりまでかかりつけ医への相談がない。家族が困り果ててから相談されることが多いと感じる。

12) がん相談に関して課題や不満等を感じていることはありますか？(自由記載より抜粋)

- がんサロン、相談の場や交流の場はとても必要だと思うが、コロナの影響でサロン開催が減り、交流の場がなく困っている人もいないかと思う。
- 末期癌の患者および家族の精神的な支えとなるような活動をしてほしい。
- 相談スタッフの知識や対応(面談の仕方)、心のケアについて学ぶ機会があれば参加していきたい。
- 患者・家族は、治療に関わる経済的負担がどの程度なのか、関心があると思う
- 自分の病状についてもっと詳しく知りたいと相談されることがある。病院の先生には聞きにくいことを相談される。不安の解消ができるよう病院でも診療所でも話ができればと考えている。
- 医療機関では話せない悩みの相談の必要性。
- 相談員間の交流、情報交換、共有の場が少なくなった。
- 在宅での看取りを希望されたときのサポート体制について情報がほしい。
- 患者が自分の治療に関して医療者からの情報が少ないため不安に感じていることが多く、本人の余命をどう生きていくかという権利が阻害されているように感じる。